

2019年3月26日

報道関係各位

日本の四季に合わせた良質な寝心地を提供し、旅のおもてなしをサポート  
**H.I.S.の「変なホテル京都 八条口駅前」に  
フランスベッドのマットレスが採用**

フランスベッドホールディングス株式会社



「変なホテル京都 八条口駅前」客室(イメージ)



「変なホテル オリジナルマットレス」

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)では、H.I.S.ホテルホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:岩間 雄二)が2019年3月29日に開業する、「変なホテル京都 八条口駅前」に当社のマットレスが採用されることとなりました。

この度採用されたのは、高温多湿な日本の気候に合わせてフランスベッドが独自に開発した「高密度連続スプリング®」に、東洋紡株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:檜原 誠慈)と共同開発した、通気性や弾力性などを兼ね揃えたクッション材の三次元スプリング構造体「ブレスエアーエクストラ®」を組み合わせたマットレスで、さわやかな寝心地を実現します。

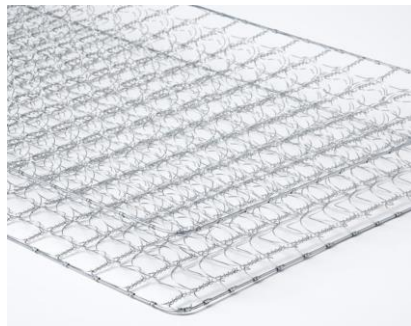
なお、「変なホテル福岡 博多」(2019年1月17日開業)、「変なホテル大阪 心斎橋」(2019年2月1日開業)、「変なホテル大阪 西心斎橋」(2019年3月14日開業)においても同マットレスが導入されています。

「変なホテル京都 八条口駅前」は、古都京都の歴史と革新を繰り返してきた場所の特性を反映した、訪れる人の潜在意識に触れる土地の魅力、京都の「文化と歴史」を感じて頂けるデザインとなっています。

日本の四季に合わせた快適な寝心地を追求し、開発に取り組むフランスベッドが、変わり続けることを約束するホテルをコンセプトに、かつてない快適性を追求する「変なホテル」へのマットレスの提供を通じ、心地よい眠りと快適な旅をサポートします。



フランスベッドホールディングス株式会社



高密度連続スプリング

+



拡大画像

プレスエアークストラ®

「高密度連続スプリング」:

一本の鋼線で編み上げられたスプリングが、体圧を面全体で受け止めるため、部分的な落ち込みを軽減、耐久性も向上します。また、個々のスプリングを布で包むなどの加工を施していないため、通気性に優れ、高温多湿の日本の気候に最適な構造となっています。

「プレスエアークストラ」:

東洋紡株式会社とフランスベッド株式会社が共同開発した新素材。極細の中空繊維を超高密度に絡み合わせた三次元スプリング構造のため、優れた通気性、体圧分散性、弾力性を兼ね備えます。

■ マットレス採用店舗

「変なホテル福岡 博多」(2019年1月17日開業)

「変なホテル大阪 心斎橋」(2019年2月1日開業)

「変なホテル大阪 西心斎橋」(2019年3月14日開業)

「変なホテル京都 八条口駅前」(2019年3月29日開業予定)



「変なホテル」:

H.I.S.ホテルホールディングス株式会社が運営する、先進技術を導入し、ワクワクと心地よさを追求した世界初のロボットホテル。フロントやクロークなど館内の様々な場所でロボットが接客し、客室は顔認証入出が可能です。「変」には「変化しつづける」という意思が込められ、常識を超えた先にある、かつてない感動と快適性を目指します。

■ 本資料に関する報道機関からのお問い合わせ  
フランスベッドホールディングス(株)  
経営企画室 広報 IR 課 TEL:03-6741-5505

■ 本資料に関する読者からのお問い合わせ先  
フランスベッド(株) ホテル営業部 ホテル東京営業所  
TEL:03-6894-2266